

こんにちは！宝塚市議会議員 いとう順一です。

うんざりするような厳しい残暑の中、お元気でお過ごしでしょうか？

昨夜はサッカーU-20女子ワールドカップの準々決勝で、韓国女子代表と対戦し、見事に勝利しました。女性の社会進出については、ブログで書かせて頂きましたので、またお読み頂ければ幸いです。

<http://jito.jp>

是非、ヤングなでしこには、優勝目指して頑張っ欲しいところです。

私の方は土日、炎天下の中、少年サッカーのコーチをさせて頂いている影響で、まちなかで「どうしたん？」と言われるほど、ひどく日焼けをしてしまいました。

少しでも預かっている子ども達が上手くなるように、試合で勝てるようにと、つい熱が入ってしまうこの頃で、随分サッカーにも詳しくなりましたが、私がお父さんコーチとして指導している三男の所属するチームは、U-10 県大会予選の宝塚地区で今のところ勝ち残り、明日土曜日に北摂大会への進出をかけて試合があります。

次の対戦相手は、市内でもトップのチームですが、善戦できるよう作戦を練っているところです。

また、次男の所属するU-12のチームも同様に勝ち残り、長男はU-15の北摂大会で、県大会出場と中学3年生ですので引退をかけ、我が家のサッカー少年達にとって、夏休み最後の明日は大きな一日となります。

さて、いよいよ、9月4日から10月9日の日程で9月議会が始まります。

今議会からインターネット中継が始まり、本会議の様子が中継されることで、益々議会も熱を帯びることとなります。

本会議は一般質問を除き、粛々と進むことが多いため、本来なら、常任委員会の様子などが中継されれば、本会議での採決に至るまでの実際の経過が伝わるとは思いますし、それは今後の課題として、まずはインターネット中継が出来るようになったことは、市議会として前進であると思います。

また、6月議会で行った一般質問では、お褒めの言葉を各方面から頂戴しましたが、9月議会の一般質問は9月27日から開催されます。今回も、気合を入れて頑張りたいと思いますし、これまでの質問で挙げた事項についてもフォローをして行きたいと思えます。

一方、直接請求を行うとして市内で約1ヶ月に渡り、署名活動をしていたある市議会会派のやり方について、コメントを求められることが、この一ヶ月非常に多かったので、意見を述べさせていただきます。

彼らのやり方は、他者との協議という観点はなく「言ったもん勝ち」「やったもん勝ち」というような、ロシア大統領の北方領土訪問や、中国の尖閣諸島に対する言いがかり、竹島への韓国大統領訪問と似通ったところがあります。

議会制民主主義において、多様な意見が混在する中で、議会としての意見を決定していくことは、非常に困難なことです。

しかしながら、議員全員の賛同を得る必要はなく、過半数の同意を得ることで、条例等の可決をすることが出来ます。

もし、通したい議案があるなら、可決に向かって他の議員に対して賛同を得る努力をするなどの、いわゆる汗をかくことが求められるのは、議会の性質上やむをえないことです。

このグループは、いつもその努力を怠り、反対するならしてみろというスタンスを繰り返すばかりか、同じような方向性を主張する議員に対しても、名誉毀損まがいな事を書いたビラを撒き、議会で問責決議を受けても開き直るなどの行動に出るなど、はじめから議会制民主主義を否定し、合意形成を図る気持ちがないように感じます。

そこに感じるのは、結果はともあれ、とりあえず自分の主張を議案にして提出しましたという事実が欲しいのかという事と、自分が提出した議案に賛同しない議員はとんでもない議員だというレッテルを貼り、自らを際立たせるといったパフォーマンスにしたいのかとしか思えないことであります。

自己主張の押しつけ・排他的・暴力的なやり方は、内情を知ることが出来ない市民に対して、パフォーマンスとしては一流かもしれませんが、議会人として取るべき行動ではないように思えます。

このようなやり方をする前に、議会内でもう少し汗をかいてもらいたかったと思います。

こんなやり方をすれば、益々他の議員の反発を買い、通るべき議案も通らなくなってしまうことが、どうしてわかんないんだろうと、非常に残念な気持ちであります。

どんな組織でもそうですが、役員会などで意見の対立は必ずあります。

言いつ放しで良いのであれば、自分以外をけなし、自分自身の正当性を訴えれば、良いですが、本気で問題を解決しようとするなら、意見の違うもの同士が、 $1+1=3$ となるように出来る限り合意形成を図る努力をしなければ解決できません。

議論の結果、合意に至らなければ多数決を取るというのが、普通の一般社会での正当なやり方であると思います。

そのような意味でも、彼らの行動は、身を取ることに興味は無く、名を残すだけが目的で、結局のところ何を目指してやっているのかよくわからないという感じです。

しかしながら、そのような内情は知る由もなく、署名された純粋な市民のためにも、方向性としては私も同じよ

うな事を主張しておりますので、やり方は非常に気に入りませんし、3月のビラ問題で私を始め議会に対しても謝罪がない状態ですが、実際に議案として出てきた時には、しっかりと審議したいと思います。

大変、長文になってしまい大変恐縮です。

まだまだ暑い日が続きますが、何卒ご自愛頂きます様お願い申し上げます。

■このメールマガジンは一ヶ月に1回～2回程度、日頃応援していただいている皆様や、名刺交換をさせていただいた方に、発行させていただいております。

宝塚市の情報・いとう順一の考え方などを盛り込んで参りたいと考えております。

是非、ご一読賜り、ご意見など頂戴できれば幸いに存じます。また、市政に対するご意見等もご遠慮なくメール等頂戴できれば幸いです。

なお、メールマガジン停止のご希望や、ご意見や、失礼ながら名前が間違っている等々、下記までお願い申し上げます。

⇒ tukuru@jito.jp または jito11011@live.jp

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

本気の力！市政を変える！伊藤順一

〒665-0033 宝塚市伊子志 2-17-8-4F（自宅兼事務所）

TEL&FAX 0797-72-2130

ホームページ <http://jito.jp>

（3・4日に一度ブログの更新をさせて頂いております。是非こちらもご覧下さい。）

携帯メール jito11011@docomo.ne.jp PC メール jito11011@live.jp

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★